

2022年1月4日

## 九州から日本を動かす! Move Japan forward from 九州! (142)

明けましておめでとうございます。一週間くらいのお休みをどう過ごされましたか。

年末のメッセージでは福沢諭吉先生の「将来を考え 今何を」という切り口と武見太郎先生の「過去からの延長の人生設計ではなく、未来からの反射」という切り口での将来展望学習について書きましたが、私は今までこのメッセージで書いてきたライフワークとしてのH2Eを推進し、年内には見える形にまで持っていきます。

「危機感無きジリ貧の日本国」「一億総評論家でお気楽にコメント、分析ばかりの日本人が多い」といったことを書き続けていますが、その私もここで書いていることを実現させられなければ、私自身もコメンテーターで終わってしまうのです。

公立病院の経営改革による国からの補助金削減および病院スタッフの満足度向上の実現については構造的な難しさはありますが、着手をしなくては大変大きな問題として日本の強みを伸ばせないまま崩壊していくと思います。

地域ヘルスケアネットワークでは皆で健康管理をして、健康寿命を伸ばしていく、そのためには早期発見、早期治療が大切です。日本人の常識レベルの高さは現在のコロナ防衛策でも証明されています。この文化で健康管理推進のモデルを作っていきます。

与えてもらっている一度の人生。これは自分の力で勝ち取ってきたものではなく、神さま、両親や家族のサポートのお陰様で機会をもらったものなのです。しかもこの恵み多い日本に今いることにも感謝です。その日本がこの30年間横這い。その間に周りの国々はかなりの成長をしています。しかし、こんなに居心地の良い国は世界に無いだろうと思うくらい平和で治安が良く、食料の量も質も高く、自然が美しい国に我々がいるのは先輩、先祖のお陰です。

我々現役が幸せです、感謝していますという表現や思いを示すだけではなく、地域や国そして次世代に役立つことを使命として実行、実現していきましょう。このお正月は、その思いを強く感じ、使命感を持つための期間でもあります。しっかりした思いや実行プランを考えそして書き記して、新年をスタートしていきましょう。

私は来年のこの時期に「結果を出したでしょう」と言える行動プランを考え、動き、動きを出していきます。

生涯学習をして、生涯現役としての仕事を持ち、そして生涯収入がもらえるような人生を過ごせたら楽しいですね。ストレッチゴールを作って明るく過ごしましょう。

麻生 泰